

下田メディカルセンター広報誌

下田メディカルセンター

2023.5.1 発行

vol. 30



院内研修～感染対策部会～

賀茂地区医療・介護連携推進事業
(令和4年度賀茂地区看看連携交流会)

病棟編成のお知らせ

新入職医師のご紹介

院内研修 ～感染対策部会～

2020年から新型コロナの対応で病院全体が振り回されるような日々でした。3年目を迎える今、年2回の職員研修はどうか対面集合でこの2年間開催することができました。そこで当院での感染対策研修のご紹介をさせていただきます。

当院の感染対策部会は、15名のメンバーで構成しております。メンバー一人ひとりが、生き活きと活躍できる部会作りをモットーに活動に取り組んでいます。

今年度第2回は、各部署からの感染対策に関する意見をKJ法による分析を実践し、そこから見えてきた問題点に焦点をあて3つのテーマを決め、研修会当日発表しました。2020年から新型コロナと戦ってきましたが、この2年間毎回集合研修として職員の半数が出席することができ、感染対策の職員教育の充実を図る事が出来ました。

今後もメリハリのある対策・教育に力を注ぎ感染対策部会を盛り上げていきたいと思っております。

感染管理認定看護師 感染対策部会委員長 大年 聖子



賀茂地区医療・介護連携推進事業 (令和4年度賀茂地区看看連携交流会)

2月18日、下田市民文化会館小会議室にて「令和4年度賀茂地区看看連携交流会」を開催しました。この交流会は静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会の声掛けのもと賀茂地区の病院・訪問看護ステーション看護師の顔の見える関係づくりにより、今後の医療連携を推進する機会とすることを目的に開催しました。

交流会では病院・訪問看護事業所看護師および行政機関の保健師が参加し、今後の医療連携の際に何か変化を起こせそうな予感がする意見交換や、退院支援に関して困難に感じている事や、この地域の抱える問題等発表し、互いの事例や問題点を共有することが出来ました。

今後もこの交流会を通じて看看連携における地域の課題改善に進めば良いと思います。



病棟編成のお知らせ

下田メディカルセンター回復期リハビリテーション病棟は、令和5年4月から地域包括ケア病棟（33床）に変わります。

回復期リハビリテーション病棟は、名前の通り、リハビリを目的としており、適応疾患でなければ入院することができませんが、ここ数年、入院患者様の高齢化にともない、リハビリテーションの実施や継続が難しい患者様が多く見られる様になりました。残念なことに、リハビリを頑張っても、独居の高齢者や老老介護家庭の方はそれぞれの事情により、自宅へ帰ることができないケースが増加しています。

地域の人口動態をふまえ、適応疾患を問わず入院できる地域包括ケア病棟は、幅広い疾患の患者様に利用していただくことができ、入院期間は60日と決められていますが、リハビリテーションも行うことができます。入院をきっかけに介護サービスが必要となった患者様のサービス調整をお手伝いし、在宅で過ごせるよう準備を整えるための入院や、急なレスパイト入院の受け入れなど地域の方々のニーズに対応できる病棟にしたいと考えております。

地域包括ケア病棟 看護科長 宗村 礼子

新入職医師紹介 (令和5年4月)

うつみ たくや
内海 卓也

眼科
常勤医師



経歴 2014年 東京医科大学卒業
2014年 東京医科大学病院初期研修
2016年 東京医科大学病院
2017年 東京医科大学八王子医療センター
2018年 東京医科大学病院
2022年 総合東京病院

趣味 語学、マリンスポーツ、キャンプ、テニス

自己紹介 下田には以前から訪れていましたが、この度、眼科常勤医師として入職しました。白内障手術・緑内障流出路再建術・レーザー治療・硝子体内注射を中心に診療していきたいと考えています。地域の先生方のご協力・ご支援に感謝すると共に、賀茂・下田地区の眼科医療に少しでも貢献できるよう頑張っております。よろしくお願い申し上げます。

すずき たかゆき
鈴木 隆之

内科・婦人科
常勤医師



経歴 2015年 自治医科大学卒業
2015年 静岡県立総合病院
2017年 下田メディカルセンター
2019年 聖マリアンナ医科大学病院
2022年 公立森町病院

趣味 ダイビング

自己紹介 以前にも2年間お世話になりましたが、また再赴任する事となりました。今回は内科だけでなく婦人科も対応させていただきます。婦人科疾患（骨盤臓器脱や月経トラブル等）でお困りの方はぜひご相談下さい。未熟な部分もたくさんありますが、精一杯頑張ります！宜しくお願いします。

たまる ともこ
田丸 智子

内科
常勤医師



経歴 2015年 自治医科大学卒業
2015年 愛媛県立中央病院
2017年 西予市立西予市民病院
2020年 西伊豆健育会病院
2021年 伊豆今井浜病院
2022年 自治医科大学附属病院

趣味 テニス

自己紹介 4月から内科常勤医として勤務いたしております田丸智子です。将来は消化器内科志望ですが、内科全般対応できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

おおた そういちろう
太田 宗一郎

内科
常勤医師



経歴 2019年 名古屋市立大学医学部卒業
2019年 名古屋市立大学病院 初期研修
2021年 順天堂大学静岡病院 救急診療科

趣味 ドライブ、キャンプ

自己紹介 はじめまして。内科医師として赴任しました太田宗一郎と申します。昨年度までは順天堂大学静岡病院で救急科医師として外傷診療とドクターヘリを専門に行っていました。1年間の出向ですが、この地域を深く知り、今後も救急医として賀茂地区の皆様が早期に適切な治療が受けられるように、皆様と関わりたいと考えています。よろしくお願い致します。

退職医師 (令和5年3月)

●整形外科 小竹 将允先生

●内科 中村 圭吾先生

ご紹介・逆紹介、誠にありがとうございました。

入職のご挨拶



昨年11月に入職し、賀茂地区在宅医療・介護連携推進支援センターの担当となりました矢田部愛と申します。介護認定調査員として働いていた経験を上手く活かしながら、住民の方へのわかりやすい情報提供や、住民の方を支える医療・介護・福祉の専門職の方々が連携しやすい環境づくりを行っていきたいと思っております。まだまだ不慣れではありますが、精いっぱい努めますので宜しくお願い致します。

賀茂地区在宅医療・介護連携推進支援センター 矢田部 愛



昨年12月より医療ソーシャルワーカーとして勤務しております高橋彩乃と申します。縁あって伊豆に来て数年、自然や食事と魅力が多く、県内出身ではありますが未だに新しい発見ばかりです。介護福祉士、社会福祉士としてこれまでは主に高齢福祉分野に従事しておりました。医療に関しては勉強中の身です。ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、精一杯努めて参ります。

未熟者ですが、今後とも宜しくお願い申し上げます。

下田メディカルセンター 地域医療連携室 相談員 高橋 彩乃

皆様初めまして。今回ご縁があり下田メディカルセンター入退院支援看護師として地域医療連携室に2023年2月より入職した山口真由美と申します。看護師として以前は救急外来やOP室などで活動していましたが、伊豆に移住後は、半月板損傷などで身体的に活動制限があったため、単発で健診などの勤務をしておりました。

現在住んでいる場所は海の近くで、いつも膝と相談しながら趣味のサーフィンを楽しんでいますが、趣味以外にも個人的に保護猫の活動や自然保護の活動も行っており、この先も伊豆の自然環境保全も継続しながら地域医療連携という新しい活躍の場を広げたいと思っております。至らない点も多く皆さまにご迷惑をお掛けする事も多いと思っておりますがこれから宜しくお願い致します。

下田メディカルセンター 地域医療連携室 山口 真由美

編集 後記

風清らかな初夏を迎えましたが、皆さまお変わりはありませんでしょうか。下田MCLター30号をお読み頂きありがとうございます。5月に入り、いよいよ本格的に暑くなってきましたね。5月は1年の中でも、長期休暇や季節の変わり目である初夏の到来など、心理的にも、体調的にも変わりやすい時期です。気分が落ち込みやすい、全然寝付けない、食欲が落ちたなど少しでも思ったら、少し近場を散歩してみたり、ほんの5分筋トレしたりしてみましよう。こういう時期こそ心と体の健康を第一に、乗り切りましょう。



発行 下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市6丁目4-10
TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050
<http://www.s-m-a.or.jp/shimoda/>

発行責任者 地域医療連携室長 浅野 好章

アクセス 伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停も目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE
医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

みなとクリニック (外来)
〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-0005

なぎさ園 (介護老人保健施設)
〒415-0152
静岡県賀茂郡南伊豆町湊674
TEL.0558-62-6800

しらはまクリニック (外来)
〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2
TEL.0558-27-3700